

まちに春風

日本共産党

東京都北区議員団

コミュニティバスが走った!

浮間新ルート

民間バス路線の廃止にともなう新たなバス運行を求める長年の住民運動が実り、ついにコミュニティバス浮間循環ルートの運行が3月よりスタートしました。日本共産党区議団も、住民のみなさんの願いにこたえて、区議会で新規路線の実現をねばり強く求めてきました。

浮間から安心して北医療センターや赤羽に行けるようになり、嬉しい!



住民団体が発行したニュース

高齢者の聞こえの支援が実現

補聴器購入に助成金

高齢者補聴器購入費助成が実現。住民税非課税等の方を対象に上限7万円が助成されます。助成を受けるためには、事前の申請が必要です(高齢相談係 ☎3908-9083)。引き続き、所得や年齢制限の撤廃など、制度の拡充を求めています。

子どもの権利と幸せに関する条例

子どもの意見を聞いて

区内に住むすべての子どもが個人として尊重され、安心・安全に暮らすことを目的とした条例が制定されました。党区議団は条例が実効性のあるものとなるよう、区があらゆる場面でしっかりと子どもたちの意見に耳を傾けるよう求めました。



余力があるなら暮らし応援を

せいの 恵子 議員

コロナ禍でも物価高騰でも北区の貯金(基金)は増加の一途。特に、使い道が定められておらず暮らしや営業の支援に活用できる財政調整基金は、過去最高規模の約198億円に達しています。

代表質問では、納税者の約半分を占める課税標準額200万円以下(年収の目安で約400万円以下)の区民への物価高騰対策臨時給付金と、中小業者に対する直接支援を求め、「財政に余力があるなら区民の暮らし応援を」と迫りました。



家賃補助で住まいの支援を

ながい ともこ 議員

非正規や年金生活など収入が低く家賃の支払いが困難になる人が増えていますが、都営・区営住宅や区営シルバーピア(高齢者専用住宅)など公営住宅の戸数は圧倒的に少なく、家賃補助のあるセーフティネット住宅も今年度の募集が5戸しかありません。

公営住宅の募集戸数を増やし、何回応募しても入居ができない方や入居条件に当てはまらない若年単身者などに対し、家賃補助制度を創設することを求めました。

日本共産党・新社会党・れいわ新選組が共同で 予算組み替え提案

区議会最終本会議で党区議団は、新社・れいわと共同で総額約34億円の予算組み替えを提案。低・中所得層の納税者や高齢・障がいサービス従事者、会計年度任用職員、中小業者への給付金支給、住まい・教育・国保料の負担軽減を求めました。

提案は自民・公明・維新などの反対多数で否決となりましたが、党区議団は引き続き、区民要望実現をめざして頑張ります。

 物価高騰 支援給付金 28億3500万円	 家賃補助 制度の創設 6500万円	 教育費の 負担を軽減 4億6500万円	 子ども国保料 の減額手当 6500万円
---	--	--	--



「行革」と公民連携のまちづくりで「稼ぐ区役所」標ぼうする山田区政

ジェイトエル設置
にともない

上十条図書館を廃止

北区は、十条駅西口再開発ビル低層棟に新たな公益施設「ジェイトエル」を設置することにともない、上十条図書館を廃止する条例案を区議会に提出、賛成多数で可決されました（反対は共産、新社）。

ジェイトエルのラウンジには図書を配架し、閲覧しながらの飲食が可能とされていますが、貸し出しは行わず、配架数も上十条図書館の3割程度で、図書館の代替施設とは言えません。「類似施設」と強弁し図書館を廃止するのは乱暴な公共施設の再編であり、区民サービスの切り下げに他なりません。

「行革」と大型開発中心・公民連携のまちづくりで「稼ぐ区役所」を標ぼうする山田区政。日本共産党北区議員団は、「行革」路線のいっそうの深化を推し進める一般会計予算案と、保険料のトリプル値上げとなる国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険の3特別会計予算案に反対しました。



ジェイトエルのイメージ（北区ホームページより）

裏金疑惑にも戦争にも 声を上げられない議会とは!?

日本共産党区議団と新社会党は、パーティー券購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書の提出を政務調査会長会で提案。ところが、自民、公明、維新と都民ファースト所属議員が賛成せず、北区議会として国に意見書を出すことができませんでした。また、パレスチナ・ガザ地区での戦闘・攻撃の中止を求める住民陳情の審査では、企画総務委員会が自民、公明、維新が継続を主張し、結果は継続審査に。裏金疑惑にも戦争にも声を上げられない議会でのよいのでしょうか。

企画総務委での請願・陳情審査結果

- パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘の即時終結への最大限の努力を日本政府に求める意見書提出に関する件
- ガザ地区におけるイスラエルの攻撃から市民のいのちを救うよう求める意見書提出に関する件

※同趣旨のため委員会一括審査 結果は **継続審査**

共産	自民	公明	立憲	維新
採択	継続	継続	採択	継続



宇都宮 ゆり

090-1406-7995
神谷 2-21-7 (事務所)

電気・ガス代など区による直接支援で事業者の暮らし・営業応援を。東十条駅まちづくりは地元住民や当事者意見を尊重したバリアフリー化に。



のの山 けん

090-2156-3510
岩淵町 22-31-401

住民一人ひとりの声が尊重されるのが、本当のまちづくり。企業利益最優先の大型開発ではなく、今ある魅力を大切に赤羽にしていきたい。



せいの 恵子

070-3531-0812
滝野川 3-56-7 (事務所)

誰もが抱える生きづらさや心の問題。相談しやすい窓口や安心して利用できる居場所づくりなど、みなさんと一緒にこれからも求めていきます。



本田 正則

090-9240-8066
田端 3-4-12-305

田端北口高台へのエレベーターが着工、2025年から使えます。芥川龍之介記念館は26年開館予定。開催中の文士村30周年記念展示も面白い。



ながい ともこ

080-4429-6338
浮間 3-15-4 (事務所)

あなたのお困り事が、区政を前に進める初めの一步になるかも。まずは、ご相談下さい。コミュニティバスの拡充で、日々の暮らし支えたい!



山崎 たい子

090-2160-1292
豊島 7-19-10

環境共生・CO2削減は世界の流れ。新たな建築物の高さ制限(37m以下12階建まで)、市の半分を緑へはフランス・パリ。北区も見習おうと提案。



野口 まさと

070-5658-0603
上十条 1-15-9 (事務所)

十条駅西口ではタワーマンション建設に伴って景観や雰囲気も大きく変わりました。地域の個性や独自性を大切にするまちづくりを目指します。

困りごとがあれば、ためらわず相談を

日本共産党北区議員団

北区役所控室 TEL 3908-7144 FAX 5993-0280